



12月の園だより

R7, 富田林市立喜志幼稚園

「心のエネルギー」

～温かい言葉を添えて～

園長 古村 勝俊

朝にはキリッとした冷たい冬を感じ、昼には暖かく穏やかな秋を楽しめる時季になりました。

小春日和の園庭は、好きなことを存分に楽しむ園児で賑わいます。色づいた落ち葉やナンテンの実などの自然物を集めて遊ぶ子。中あてやおにごっこ、リレーなどの運動遊びを楽しむ子。「はあと池」で土堀りや土運び、生き物探しに夢中になっている子たちもいます。一年の締めくくりの月だからでしょうか。いつも以上に子どもたちの成長を感じています。

皆さまにとってこの一年は、どんな年だったでしょうか。幼稚園では、子どもたちとの楽しい思い出がたくさんできました。日々の保育やさまざまな行事を通して、どの子にもできるようになったことや頑張ったことがたくさんありました。

ぜひ、お家でもお子さんの成長について一緒にふり返る機会を持っていただければと思います。子どもは、家庭でお家の方の愛情を受けて、「心のエネルギー」を満たします。

頑張ったこと、できるようになったことは、ギューツとして一緒に喜んであげてください。小さな良さであってもほめて認めてあげてください。子どもの成長に対する親としての喜びを、「〇〇ができるようになってえかったね」などの温かい言葉を添えて、お子さんの心に届けてあげてください。きっと、お子さんの心のエネルギーが満たされ、前向きな気持ちや自信が育まれていくことと思います。何よりも自分を大切にすることが育つことでしょう。

結びに、今年一年も保護者の皆さま、地域の皆さまのご理解とご協力のもと、子どもたちの健やかな成長の手助けができたこと、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

来年も、喜志幼稚園職員一同 力を合わせて、子どもの笑顔がたくさん見られるような教育・保育に努めてまいりますので、引き続きお力添えをよろしくお願い申し上げます。

☆
育
て
た
い
こ
と

3 歳児

・ 気の合う友達と親しみ、一緒に遊ぶことを楽しむ。

・ 思ったことや見たことを教師や友達に表現しようとする。

4 歳児

・ 友達と一緒に遊ぶ中で、感じたことや考えたことを表現する。

・ 冬が来たことに気付き、身近な冬支度の様子に関心をもつ。

5 歳児

・ 友達と相談したり協力したりして遊びを創り出す楽しさを味わう。

・ 冬の訪れを感じながら身近な自然に興味、関心を持ち積極的に関わる。



12がつうまれのおともだち おたんじょうび おめでとう!

《ほし組》

〇〇 ◇◇さん (31日)

《はな組》

△△ 〇〇さん(13日)

《みかん組》

□□ 〇〇さん(31日)

